

令和8年2月9日

岡山県大動脈緊急症診療体制について (一部更新)

本県では、岡山県保健医療計画に基づき、大動脈解離に関する医療提供体制を整備することを目的とした、岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議大動脈解離に関する部会を開催している。

令和7年度第2回の部会において、標記診療体制構築について協議を行った。

1 心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査

令和7年10月6日～令和7年10月24日

心臓血管外科標榜病院の8病院へ調査を実施し、全病院から回答あり。

2 協議結果概要

○大動脈緊急症 拠点病院 5病院

(急性大動脈疾患の入院・手術を毎日24時間受入可能)

- ・心臓病センター榊原病院
- ・岡山大学病院
- ・川崎医科大学総合医療センター
- ・川崎医科大学附属病院
- ・津山中央病院

○大動脈緊急症 準拠点病院 1病院

(急性大動脈疾患の入院・手術を優先的に受入可能)

- ・倉敷中央病院

(原則、夜間・休日は受入不可。火曜日のみ17時以降(祝日除く)受入可能)

	拠点病院	準拠点病院
県南東部圏域	3	0
県南西部圏域	1	1
高梁・新見圏域	—	—
真庭圏域	—	—
津山・英田圏域	1	—
合計	5	1